

令和6年度 区民利用施設の管理運営に係る事業計画書

施設名：横浜市中本牧コミュニティハウス

指定管理者：一般社団法人 中区民活動支援協会

館長名：山田 伸也

1 管理運営の基本方針について

(1) 重点項目

横浜市地区センター条例及び中区区政運営方針に基づき、地域の方々がどなたでも気軽に交流できる公の施設として、以下のように管理運営を行ってまいります。

ア 営利のみを目的とする利用及び横浜市地区センター条例の設置趣旨に反する利用、並びに法令に違反する利用以外、**誰もが平等かつ公平・公正に利用できるよう管理運営**します。

- ・多目的室・会議室・和室等、施設を占有して利用する申込みについて、公平・公正になるよう「利用申込手続きマニュアル」を作成し、掲示や広報等によりご利用者にお知らせします。
- ・自主事業や行政が主催・共催する事業、また、福祉目的に沿った事業など公共性の高い事業は優先的に利用できるよう「優先利用マニュアル」を作成し、ご利用者にお知らせします。

イ 少子・高齢化の進展とともに顕在化しつつある地域課題解決に向け、第4地区南部元気づくり推進協議会や地域の各団体・行動グループ・地域施設と連携し、**元気で安心して暮らせる街づくり**を目指してまいります。

ウ 近隣小学校や警察署、防犯協会や各種ボランティア団体と協調し、「こども110番の家」等児童・生徒の安全対策を図り、**セーフティタウンの形成**を促します。

エ 地域の交流を促す事業だけではなく、市・区の重点事業について、速やかに浸透するような事業を展開し、**ぬくもりのある地域・活力ある地域づくりの拠点**となるよう運営管理します。

オ 地球温暖化防止のため、循環型社会、低炭素社会の形成に向けて、何をなすべきか・どうすべきか等考え、**実践する担い手づくりとサークルづくりの拠点**とします。

カ 安全快適に施設をご利用できるよう、施設・設備の保守を図るとともに、各種マニュアルを作成し、**日常点検・巡回を強化**します。

キ 管理経費の低減を図り、新たなニーズに対応する原資とするため、中本牧コミュニティハウス「こどものあそびば」について、地域住民やご利用者によるボランティア団体を結成し、草刈や砂場の清掃等を行い、**環境美化の向上**を図ります。

ク 掲示物や案内文・申込書等について、専門用語を使わず、**分かりやすい平易なもの**とします。

ケ 窓口に老眼鏡を常備し、**高齢者の方に無料で貸し出**します。

(2) 数値目標

上記した重点項目達成のため、温もりのある施設となるよう「おもてなしの心」をもって管理運営し、コロナ禍において、**感染症対策に注力し前年度並みの入館者数**を目指します。

【参考】過去3年間入館者数の推移

R2年度	16,772人
R3年度	26,598人
R4年度	32,934人

2 組織体制

- (1) 管理運営に必要な組織、人員体制
- (2) 個人情報保護等の体制と研修計画
- (3) 緊急時の体制と対応計画

2 組織体制

- (1) 管理運営に必要な組織、人員体制について

館長と常勤職員は、日・祝日、早番・遅番等勤務区分毎に必ず1名以上配置し、スタッフを統率します。

運営担当スタッフ6名は（午前当番・午後当番・夜間当番の3班で各2名）、各当番1名体制で半月毎に交代勤務し、安全・快適にご利用できるよう館の運営業務にあたります。

美化担当スタッフ2名は、1名体制で半月毎に交代勤務し、日常清掃業務を行います。

交代時には、スタッフが重なるように出勤・退勤し、円滑な引継ぎをします。さらに、業務連絡簿により、業務や利用者ニーズ等の連絡事項を伝達して情報を共有します。

職 種	人 数	勤 務 体 制	業 務 内 容 等
館長	1	勤務時間 8:45~17:15 13:15~21:15 休憩時間	・管理方針・事業計画に関すること ・個人情報保護・事故防止に関すること。 ・各種連絡調整に関すること。他
常 勤 職 員 (主任)	2	勤務時間内に 1時間 休日 1週につき2日	・庶務・経理に関すること。 ・自主事業に関すること。 ・統計処理に関すること。 ・広報に関すること。 ・消防計画に関すること。他
運 営 担 当 スタッフ	午前: 2 午後: 2 夜間: 2	9:00~13:00 13:00~17:00 17:00~21:00 事務引継のため、 勤務時間内に15 分の早出出勤と 勤務時間内に15 分の休憩時間あ り。	・受付、案内及び用具等の貸出に関する こと。 ・館内整理等利用に関すること。 ・施設及び用具類の保全に関するこ と。 ・軽易な日常清掃業務。 他
美 化 担 当 スタッフ	2	8:00~11:00	・館内の清掃業務。 ・敷地内の清掃・除草等。 ・軽易な小破修繕。 他

(2) 個人情報保護等の体制と研修計画

ア 個人情報保護等の体制について

「個人情報保護法」「横浜市個人情報の保護に関する条例第4条」「個人情報取扱特記事項」に基づき、個人情報の取扱いに慎重に対処し、個人の権利を侵害しないことを徹底します。具体的には次のような措置を実施します。

- ①個人情報保護推進委員会を、中本牧コミュニティハウスが属する協会内部に創設するとともに「個人情報保護方針」を制定し、館内に掲示し、利用者に個人情報の厳正な取扱いの徹底を公表します。また、「個人情報保護規定」、「個人情報保護マニュアル」により、職員に個人情報保護を徹底します。
- ②館長を個人情報保護責任者とし、個人情報の保護及び厳正な取扱いを徹底します。
- ③年に一度、職員やスタッフに対し研修を実施し、業務上必要な情報管理として申込書、掲示物や広報誌等の肖像や氏名、肩書等にも配慮した個人情報取扱特記事項の遵守、利用・取得に関するルールや適正・安全な管理、第三者提供に関するルール、開示や利用停止請求ルール、罰則等について確認します。
- ④職員全員に対し、個別に個人情報保護に関する誓約書を毎年提出するよう義務付けます。
- ⑤横浜市が規定する個人情報特記事項についても毎年点検・評価を行います。また自主チェックリストにより、個人情報保護の実施状況を毎年点検します。
- ⑥個人情報の保護に関して疑念及び問題が生じたときには区に相談し、その指示に従って対応し、緊急に事実関係を調査し、区に報告し、適切な改善を進めます。

イ 研修計画について

地区センター条例の設立目的や、「地区センターは利用者のものである」という館長憲章を理解し、常にご利用者の立場に立って業務を迅速正確に遂行できるよう、中本牧コミュニティハウスが属する協会の研修や当館開催の研修を館長以下全員受講します。

- ①接遇研修…接遇は、ご利用者の好感度や満足度の向上に直接繋がります。
子ども、高齢者や障害のある方など、相手の立場に立った対応が出来るよう、事例を元に実践的な研修を行います。
- ②業務研修…日常業務を通じた教育と毎日のミーティングで実施します。「苦情の処理」などその日の事例を報告するとともに、対応方法について意見を交換します。
- ③個人情報保護の取扱いについての研修…個人情報の取扱い並びに横浜市個人情報の保護に関する条例に基づく刑罰の内容及び民事上の責任等にかかわる研修を実施します。
- ④救急救命研修…救命講習修了者常駐施設の認定施設として、全職員が年に1回以上AEDの操作を含む救急救命研修を受講します。
- ⑤人権研修…協会主催の人権研修を館長以下全員が受講します。
その他、必要に応じ適宜職場内研修を行い、ご利用者の満足度が高い施設運営と職員のスキルアップを図ってまいります。

(3) 緊急時の体制と対応計画

中本牧コミュニティハウスは、住宅地域内にある一時避難場所として、敷地内の「こどものあそびば」内に40㎡の防火水槽が設けられており、近隣住民の安全や防火に役立っています。

また、緊急時避難対応マニュアルを作成しており、今後も、区・協会・地域自治会との連絡体制を強化し、地域防災に努めてまいります。

ア 防犯、防災の体制

① 防災の対応策

- ・「防火管理規定」、「地震等緊急時対応マニュアル」を定め、災害時の対応を規定するとともに関係する地域や関連諸機関の連絡先を明らかにしています。
- ・防火管理者を定め、防災管理を徹底しています。
- ・中本牧コミュニティハウス消防計画を定め、自衛消防隊（防災も兼ねる）を組織し、災害に対処しており、防災訓練や定期的な消防訓練を年1回実施しています。
- ・台風や地震等の自然災害が発生し危険が予測される場合は、区役所と相談の上、ご利用者の安全を図るため、閉館等の対応をします。
- ・地元自治会との連携を一層密にして、緊急時の連絡体制を整えるとともに、地域で行われる防災訓練へ参加し、災害時に円滑な対応ができるようにします。
- ・緊急時には、近隣住民の一時避難場所として開放し、有効に活用します。

② 防犯の対応策

- ・職員が随時巡回するほか、閉館時については、機械警備により防犯を徹底しています。
- ・受付近辺に「非常サイレン」を設置しており、犯罪抑止と非常時の警報を兼ねています。
- ・館内に防犯カメラを設け、事務室内モニターで監視し、防災・防犯を強化しています。

イ その他、緊急時の対応

緊急時に適切に対応するため、「緊急時に備えた準備」と「緊急時」の2つの対応について、強化・徹底します。

イ 緊急時の対応計画

① 緊急時に備えた準備

- ・協会と連携して「中本牧コミュニティハウス地震等緊急時対応マニュアル」を定め、準備をしています。
- ・開館時及び閉館時の緊急時体制表を作成し、速やかに情報の共有化を図れるようにするとともに、緊急時体制について、日頃からミーティングを行い、的確・迅速に対応できるようにしています。
- ・非常時に臨機応変に対処するため、予備のセキュリティカード及び鍵を区・協会に保管しています。
- ・緊急時に備え、年に1度事故防止及び対応の研修を実施しています。特に心肺停止状況の対応として、AEDの設置と実地研修を行っています。

② 緊急時の対応

- ・利用者に障害や病気等が起きた場合は、「中本牧コミュニティハウス地震等緊急時対応マニュアル」に基づき、職員が応急処置を行うとともに、必要に応じ病院へ同行します。
- 応急措置後に、区役所や協会へ所定の様式により報告します。

3 施設の運営計画

- (1) 地域との連携に関する計画について
- (2) 広報及び利用促進策について
- (3) 利用者ニーズの把握と運営への反映方法
- (4) 個人や団体に対する相談、調整、助言等について
- (5) その他利用者サービス向上の取組について

3 施設の運営計画

(1) 地域との連携に関する計画について

今日、社会・経済情勢は流動的であり、価値観の多様化と余暇時間の増大、また少子・高齢社会の下で、地域に暮らす方々のニーズも多様化しています。このような状況を踏まえ、地域の各団体や活動グループ・地域施設と連携し、地域コミュニティの拠点・交流の場づくりや人の絆づくりを進め、区政の基本目標である「誰もが安心と活力を実感するまち中区」の達成に、地域と一体となって努めてまいります。

ア 関係機関及び市や区と連携を図りながら、未来を担う子どもが健やかに育つ環境づくりや支援事業、高齢者の健康・生きがいづくり、街の安全・防犯・環境美化対策、また地域活性化など、地域住民参加型の事業を展開してまいります。

イ 「施設は地域と利用者のためにある」という館長憲章に基づき、お客様満足度の向上に努めます。

ウ お客様ニーズを迅速・的確につかんだ魅力的な事業を行います。

エ 事業を行う際はコスト原理を生かすとともに、必ず振り返りを行い、効率的・効果的な事業運営に努めます。

オ 団塊世代のセカンドキャリア活用として、スキル豊富な高齢者の方々の参加による事業を展開し、また、若い世代との交流や人の絆づくりを促進するなど、地域を故郷として慈しむような場を形成してまいります。

カ 地域の特徴を生かした事業を展開し、地元商店街の活性化など、元気あふれる街づくりに努めます。

(2) 広報及び利用促進策について

中本牧コミュニティハウスは、令和元年度から令和4年度までの3年間で、延べ76,304人のご利用をいただいております。

「地域住民の自主的活動や相互交流を促進する場」として、引き続き多くの方々に施設をご利用していただくため、特に次の3点で利用の促進を図ります。

ア タイムリーにホームページを更新し、自主事業やイベントなどのホットな情報を紹介することにより、施設の魅力を多くの人に伝え、ご利用者の便宜を図ります。

イ 館内の掲示板に登録団体のお仲間募集のチラシを掲示し、また、玄関外の掲示板には自主事業・イベントのチラシや館の情報を掲示して、地域住民に周知します。

ウ 区報やタウン情報誌を積極的に活用し、自主事業やイベントなどの情報を区全体に伝えます。

(3) 利用者ニーズの把握と運営への反映方法について

ご利用者のニーズを迅速かつ的確に把握し、事業展開や施設の運営に生かすため、以下のことを行います。

ア 利用者団体会議を毎年1回開催し、ご利用者から直接ご意見・ご要望をいただきます。

イ 毎年1回以上、施設・設備・備品や職員の対応等について、来館者にアンケートを求め、また自主事業参加者に個別アンケートを実施し、ご利用者のニーズを把握します。

ウ 「ご意見箱」を設置し、来館者のご要望やご意見を承ります。

このように収集したご利用のニーズ等を、職員全体ミーティング等で検証・精査し、地域連絡会に諮り、日常業務や管理運営に反映させるとともに、次年度計画に的確に反映してまいります。

(4) 個人や団体に対する相談、調整、助言等について

館のご利用についての相談や調整は、誰もが平等かつ公平・公正にご利用できるよう、分かりやすい平易な言葉でご案内するとともに、ホームページへの記載やチラシ等で広くご利用者にお知らせいたします。

また、自主事業参加者のサークル団体化への手助け・助言については、担当職員が親切・丁寧に対応してまいります。

なお、既存サークル団体への新たな参加案内等を掲示するなど、地域コミュニティ醸成を図ってまいります。

(5) その他利用者サービス向上の取組について

ア 「こどものあそびば」の整備

中本牧コミュニティハウスの敷地内にある「こどものあそびば」では、利用者が安全に遊べるよう、遊具の点検や危険物がないか巡回し整備しています。

イ 自動販売機の設置

清涼飲料水の自動販売機を館内の「交流コーナー」に1台設置し、ご利用者の利便に供しています。冷たい飲み物ばかりではなく、季節に合わせて温かい飲み物に切り替えをしています。

また、自動販売機には、災害時には無償で商品を提供できる機能と、お年寄りや体の不自由な方でも商品を取り易いユニバーサル機能を付けております。

ウ 広報の充実等

未だ施設をご利用したことがない団体等を対象に、広報の充実や見直しを行うとともに、施設案内等を作成してまいります。

4 施設の維持管理計画

中本牧コミュニティハウスの各施設を、安全・快適にご利用できるよう、また、施設・設備の長寿命化を図るため、職員による日常点検を強化するほか、中区との協定書を遵守し、法定点検を基本とする施設維持管理計画を実施します。

1) 建物・設備等の保守管理

建物・設備等については、日頃から職員・スタッフが、館内の点検や日常清掃の際に併せて点検を行い、不具合のある箇所を業務日報・業務日誌で報告し、軽微なものはスタッフが修繕等を行い、経費の節減に努めます。大規模な修繕を伴う場合には中区と調整し、適正な保守管理を行います。

2) 清掃・植栽管理

中本牧コミュニティハウスの各施設について、日常清掃はスタッフがを行い、床ワックスがけ・窓ガラス清掃等は、中区の特記仕様書の様式に基づき、専門業者が実施します。

中本牧コミュニティハウス「こどものあそびば」の樹木について、剪定・消毒作業は、同様に中区の特記仕様書の様式に基づき、専門業者が実施します。なお、ひろばの日常清掃については、近隣住民のボランティアやご利用者の手で一部行い、経費の節減に努めています。

中本牧コミュニティハウス 建物設備管理計画

項目	業務	実施担当	頻度	実施時期
日常管理	建物設備維持管理	職員	毎日	
	清掃業務	職員	毎日	
	小破修繕	職員	随時	
	こどものあそびば遊具管理	職員	毎日	
衛生管理	飲料水資質検査	外部委託	1回/年	6月
	害虫駆除	外部委託	2回/年	6月 2月
	熱源機器等定期点検	外部委託	1回/年	6月
	消防用設備定期点検	外部委託	2回/年	8月 2月
	昇降機定期点検	外部委託	1回/月	
	自動ドア定期点検	外部委託	3回/年	5・9・1月
	非常通報装置定期点検	外部委託	2回/年	8月 2月
	機械警備点検	外部委託	常時	
清掃等	清掃業務	外部委託	6回/年	偶数月
	植栽剪定・草刈・薬剤散布	外部委託	2回/年	6・9・11月
	こどものあそびば遊具点検	外部委託	2回/年	7月 2月

令和6年度中本牧コミュニティハウス自主事業計画書

団体名 一般社団法人 中区民活動支援協会

事業名	開催日	回数	①募集対象	自主事業予算額						備考
			②募集人数	総経費	収入		支出			
			③一人当たり参加費		指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他	
お花屋さんの 植物講座	4月～ 3月	4	どなたでも	60000	20000	40000	20000	40000	0	新規・ <u>継続</u> 地域の講師育成 事業
			各10人							
			1000円							
わいわいパネルシ アター・たまたまばこ とあそぼう～パネ ルを使ったお話や 季節の歌や手遊び	4月～ 3月	12	乳幼児から 幼児親子	60000	60000	0	60000	0	0	新規・ <u>継続</u> 子育て支援事 業。自主サー クル支援。
			各50							
			無料							
みんなあつま れ！おはなし会 ～絵本や紙芝居 を楽しみましょう	4月～ 3月	12	幼児親子から小学生	60000	60000	0	60000	0	0	新規・ <u>継続</u> 自主サークル支 援講座・子育て 支援事業
			各30							
			無料							
健康づくり教室	4月～ 3月	24	成人から後期高齢者	0	0	0	0	0	0	新規・ <u>継続</u> 月に2回づつ大 鳥小学校体育館 とで実施。第4南 部健康づくり教 室運営委員会と 併催
			各30							
			無料							
アコーディオンに あわせて楽しく歌 いましょう	4月～ 3月	12	成人から後期高齢者	109000	1000	108000	108000	1000	0	新規・ <u>継続</u> 参加費は講師謝 金に充てます
			各30							
			300円							
わいわい リトミック	4月～ 3月	20	1. 6才～3才幼児親子	105000	5000	100000	100000	5000	0	新規・ <u>継続</u> 地域の講師育成 事業
			各10組							
			1回・500円							
身体が喜ぶ 太極拳講座	4月～ 3月	20	どなたでも	150000	0	150000	150000	5000	0	新規・ <u>継続</u> 参加者の健康増 進事業
			各15名							
			1クール・5回 年4クール							
本牧影絵座 第4期生養成プロ グラム	4月～ 3月	24	成人から後期高齢者	120000	120000	0	120000	0	0	新規・ <u>継続</u> 地域の歴史を未 来につなげる講 座
			各10名							
			無料							
くるくるマルシェ	4月～ 3月	12	どなたでも	0	0	0	0	0	0	新規・ <u>継続</u> 地域活性化事業
			各50名							
			無料							
チャレンジダンス	4月～ 3月	18	未就学児	152200	1000	151200	151200	1000	0	新規・ <u>継続</u> 参加費が全額講 師謝金
			各12名							
			1回・700円							
チャレンジ HIPHOP①	4月～ 3月	18	小学生1年生～3年生	152200	1000	151200	151200	1000	0	新規・ <u>継続</u> 参加費が全額講 師謝金
			各12名							
			1回・700円							

令和6年度中本牧コミュニティハウス自主事業計画書

団体名 一般社団法人 中区民活動支援協会

事業名	開催日	回数	①募集対象	自主事業予算額						備考
			②募集人数	総経費	収入		支出			
			③一人当たり参加費		指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他	
チャレンジ HIPHOP②	4月～ 3月	18	小学生4年生以上	152200	1000	151200	151200	1000	0	新規・ <u>継続</u> 参加費が全額講 師謝金
			各12名							
			1回・700円							
地域リレー講座	4月～ 3月	4	成人から後期高齢者	9000	1000	8000	0	9000	0	新規・ <u>継続</u> 地域の歴史を未 来につなげる講 座
			各20							
			100円							
不調回復ヨガ	4月～ 3月	12	どなたでも	74000	2000	72000	72000	2000	0	新規・ <u>継続</u> 参加費が全額講 師謝金
			各12名							
			1クール・4回 年3クール							
椅子ヨガ	4月～ 3月	12	どなたでも	74000	2000	72000	72000	2000	0	新規・ <u>継続</u> 参加費が全額講 師謝金
			各12名							
			1クール・4回 年3クール							
お話の森	4月～ 3月	4	どなたでも	20000	20000	0	20000	0	0	<u>新規</u> ・ <u>継続</u> 自主サークル支 援講座・子育て 支援事業
			各12名							
			年4回							
お座敷ライブ	4月～ 3月	4	どなたでも	0	1000	0	0	1000	0	<u>新規</u> ・ <u>継続</u> 自主サークル支 援講座・子育て 支援事業
			各50名							
			年4回							
整理整頓 収納講座	6月	1	一般	5000	5000	0	5000	0	0	<u>新規</u> ・ <u>継続</u>
			14名							
			無料							
ぶらりHONMOKU ～ジモトで繋がる スタンプラリー ～	4月	1	どなたでも	10000	10000	0	0	10000	0	新規・ <u>継続</u> 本牧の公共施設 連携事業
			100名							
			無料							
おもちゃの病院	8月	1	一般	5000	5000	0	5000	0	0	新規・ <u>継続</u>
			14名							
			無料							
看板が読めるよう になる”韓国語講 座”	7月	5	どなたでも	50000	25000	25000	50000	0	0	<u>新規</u> ・ <u>継続</u>
			10名							
			全5回講座							
昔の遊び&縁日	9月	1	どなたでも	20000	20000	0	5000	15000	0	新規・ <u>継続</u> 地域の特性を活 かした事業
			300人							
			無料							
夏休みこども工 作教室 葉っぱアート	8月	1	幼児・小学生親子	10000	5000	5000	10000	0	0	<u>新規</u> ・ <u>継続</u> 親子の健康増進 事業
			10名							
			500円							
大人のお稽古シリー ズ			どなたでも							<u>新規</u> ・ <u>継続</u>

令和6年度中本牧コミュニティハウス自主事業計画書

団体名 一般社団法人 中区民活動支援協会

事業名	開催日	回数	①募集対象	自主事業予算額						備考
			②募集人数	総経費	収入		支出			
			③一人当たり参加費		指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他	
子育て チャレンジ!	10月	1	12名	11000	5000	6000	6000	5000	0	
			500円							
中本牧ハロウィン ～合言葉でお菓子 をゲット!	10月	1	幼児親子・小学生	15000	15000	0		15000	0	新規・ <u>継続</u> 地域の特性を活 かした事業
			100名							
			無料							
第13回本牧ハロ ウィンパレード& 仮装コンテスト	10月	1	幼児親子・小学生	15000	15000	0	0	15000	0	新規・ <u>継続</u> 地域の特性を活 かした事業 共 催:本牧4南元気 なまち運営委員
			200名							
			無料							
なか区ブックフェ スタ 絵本バザール	11月	1	どなたでも	5000	5000	0	0	5000	0	新規・ <u>継続</u> リサイクル事業
			無制限							
			無料							
第20回・中本牧 なかよし文化祭	11月	1	どなたでも	40000	40000	0	20000	20000	0	新規・ <u>継続</u> 地域の文化交流 事業
			500名							
			無料							
オトナのお稽古シ リーズ すてきなお正月飾り作り	12月	1	どなたでも	15000	5000	10000	5000	10000	0	<u>新規</u> ・継続
			10人							
			1000円							
中本牧の クリスマス会	12月	1	乳幼児の親子・小学生以下	20000	20000	0	10000	10000	0	新規・ <u>継続</u> 子育て支援事業
			100名							
			無料							
オトナのお稽古シ リーズ ゆずジャムを作ろう	12月	1	どなたでも	20000	10000	10000	0	20000	0	新規・ <u>継続</u>
			20人							
			500円							
オトナのお稽古シ リーズ ビーズワッペンを作 ろう!!	2月	1	どなたでも	15000	5000	10000	5000	10000	0	<u>新規</u> ・継続
			10人							
			1000円							
ワンちゃんの洋 服をつくってみよ う!	3月	3	どなたでも	27000	15000	12000	15000	12000	0	<u>新規</u> ・継続
			8人							
			1500円							
合 計				1580600	500000	1081600	1371600	215000	0	0

中本牧コミュニティハウス自主事業別計画書（単表：内容）

団体名 一般社団法人 中区民活動支援協会

事業名	目的・内容	実施時期・回数
お花屋さんの植物講座	<p>【緑化推進・地域交流事業・町の先生育成講座】 地域のお花屋さんを講師に迎え行う植物講座、地域の皆様に緑に関心を持っていただくため、近所のお花屋さんを講師にお迎えし、様々な形の植物講座を行います。</p>	4月～3月・4回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
わいわいパネルシアター たまたばことあそぼう	<p>【子育て支援・サークル支援事業】 中区の「なかなか大学」よりたちあがった「たまたばこ」グループが出演する自立サークル支援事業です。季節の歌やお話、手遊びをパネルを使って楽しく演出します。乳幼児親子の来館が非常に多い当館の特徴を生かした事業で、毎回たくさん親子が楽しみにして来館しています。乳幼児親子がいっしょに楽しみ、仲間作り・交流の場ともなります。</p>	4月～3月 12回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
みんなあつまれ！ おはなし会 ～絵本や紙芝居を楽しみましょう	<p>【こどもの健全育成・サークル支援事業】 中区の「なかなか大学」よりたちあがった自立サークル「おはなし会 もみの木」による絵本や紙芝居の読み聞かせです。サークル活動支援と子どもたちの健やかな成長の一助となる事業です。「もみの木」は自主的にミーティングをおこない技術・技能を磨いています。図書館・学校等での読み聞かせ活動もおこなうようになっていきます。</p>	4月～3月 12回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
健康づくり教室	<p>【高齢者の健康づくり事業】 第4地区南部保健活動推進委員会と共催。地域の高齢者たちに呼びかけ、無理なく体に効果のある体操・レクレーションダンス・栄養士による講和・ウォーキングなどで高齢者の健康維持・増進を図るとともに地域住民の交流の場とします。毎月、大鳥小学校体育館で2回、当館で2回毎週土曜日におこないます。</p>	4月～3月 24回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
アコーディオンにあわせて楽しく歌いましょう	<p>【高齢者の健康増進・生きがいづくり事業】 高齢者の生きがい・健康増進・交流の場となる大人気の継続事業です。司会者とアコーディオン演奏者の絶妙なリードにあわせ参加者が思い思いにうたいます。歌いたい曲のリクエストもでき、途中レクレーションも織り交ぜ楽しいひと時を過ごします。終了後は気分もすっきり晴れやかな顔でお帰りになります。</p>	4月～3月 12回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
わいわいリトミック	<p>【子育て支援事業・町の先生育成事業】 1歳半から3歳幼児親子対象の子育て支援事業です。一人で悩まないよう保護者同士の友だちづくりにもなり、講師の長年の経験からの助言、相談の出来る場所づくりにもなり、家庭教育の一助ともなっています。今年度から中区に住む講師に変えて内容を一新、子供の表現力を伸ばすことに力を入れ、同時に協調性、リズム感を養います。また、講師を中区在住者に変えることで「まちの先生育成事業」にもなっています。</p>	4月～3月 20回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
身体が喜ぶ 太極拳講座	<p>【高齢者の健康増進・生きがづくり事業】 コロナ禍で家にこもっている高齢者を外に連れ出し、汗をかいてもらいたいと企画しました。 一昨年度、講座のタイトルを変えただけで、趣旨が伝わり参加人数が大幅に増えました。</p>	4月～3月 20回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
本牧影絵座 第4期生養成プログラム	<p>【地域交流事業・地域活性化事業】 「中区風を起こせプロジェクト」で中本牧コミハで立ち上がった「本牧影絵座」、令和3年度には2期生を加入してサークル化を目指しましたが、なかなか安定した活動人数にはならず、令和6年度も3期生養成のために、継続して事業を行います。昨年度街の先生にも登録し、公演依頼が増えるなど着実に団体としての成長が見られます。</p>	4月～3月 24回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
くるくるマルシェ	<p>【地域交流事業・地域活性化事業】 横浜でとれた野菜や加工品を販売する「NPO法人スーリールファム」にご協力を頂き、月に1度”子供の遊び場”でマルシェを開催、地産地消の大切さを学び、また新鮮野菜で健康増進をしていただくなど意義のある事業となっています。また、地域の方々の交流の場所としても定着しつつあります。</p>	4月～3月 12回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
チャレンジダンス	<p>【こどもの健全育成事業】 3才～就学前幼児対象のダンス教室、前年のHIPHOPダンス教室がリニューアルして始まったクラスで、まずは音を聞き、体を動かすことを目的とした幼児の為のダンスクラスです。子どもの健全育成支援の事業です。また子供たちは文化祭のステージに立つことで、やりがいを感じているようです。また、一昨年度から参加しやすいよう1回ごとの申込に変更しています。</p>	4月～3月 18回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
チャレンジHIPHOP①	<p>【こどもの健全育成事業】 チャレンジダンスを卒業した子供、本格的にHIPHOPにチャレンジしたい方の為のお教室です。参加人数が年々増えてきていることもあり、今年度からはより子供の年齢に合わせたレッスンが行えるようクラスを①と②に分け、きめの細かい指導を行います。また子供たちは文化祭のステージに立つことで、やりがいを感じているようです。また、一昨年度から参加しやすいよう1回ごとの申込に変更しています。</p>	4月～3月 18回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
チャレンジHIPHOP②	<p>【こどもの健全育成事業】 チャレンジダンスを卒業した子供、本格的にHIPHOPにチャレンジしたい方の為のお教室です。参加人数が年々増えてきていることもあり、今年度からはより子供の年齢に合わせたレッスンが行えるようクラスを①と②に分け、きめの細かい指導を行います。また子供たちは文化祭のステージに立つことで、やりがいを感じているようです。また、一昨年度から参加しやすいよう1回ごとの申込に変更しています。</p>	4月～3月 18回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
地域リレー講座 本牧通り物語	<p>【地域交流事業・地域活性化事業・町の先生育成事業】 地域の方が自分の地域の事を調べ、勉強し、講師をリレー方式でつなげていく講座。予想以上にみなさん地域の研究をしていたり、資料を所蔵していたりと地域愛を感じます。歴史ある横浜だからこその面白さもあり、毎回30名ほどを集める人気講座となりました。また、座学だけではなく「お散歩講座」を定期的で開催し、参加者の健康増進にもつなげていきます。</p>	4月～3月・年4回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
不調回復ヨガ	<p>【健康増進事業】 コロナで自粛などで、運動不足の方が増える中、安全に身体を動かし、不調を改善することを目指し企画したヨガ教室です。1クールを4回コースにし、その回ごとにテーマを設けてヨガを行うことで、飽きの来ないトータルヘルスマネジメントが行えます。</p>	4月～3月 1クール4回を 3クール（全12回）

事業名	目的・内容	実施時期・回数
椅子ヨガ	<p>【健康増進事業】 過去にヨガや体操教室を行う中で、声の多かった「足や身体が不自由でも参加したい」という皆様の声を実現するため企画しました。椅子に座って行う強度の弱いヨガの為、高齢者や体力に自信のない方でも無理なく行えます。</p>	4月～3月 1クール4回を 3クール（全12回）

事業名	目的・内容	実施時期・回数
お話の森	<p>【子育て支援事業・まちの先生育成事業】 設立4年目を迎える「本牧影絵座」がついに定期公演を行うことになりました。春・夏・秋・冬の年4回その季節に合わせたプログラムを組んで30分ほどの小さな公演を行います。また、本牧の歴史を影絵にして知らなかった地域の歴史・横浜の歴史などを影絵にして、歴史や民話にも触れ合える機会を作ります。</p>	4月～3月・年4回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
お座敷ライブ	<p>【子育て支援事業・地域交流事業】 以前、中本牧コミハの名物自主事業として開催し、コロナのために自粛していた「お座敷ライブ」が帰ってきました。自粛期間が長かったため出演者の子供たちもすっかり成長し、子供バンドとして演奏に加わり会場を盛り上げてくれています。子供から高齢者まで気軽に音楽に触れ合える事業として、コロナ前にも増して人気です。</p>	4月～3月・年4回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
整理整頓 収納講座	<p>【まちの先生育成事業・地域交流事業】 令和5年度にご紹介いただいた「まちの先生」をお迎えし開催する講座、最近はSNSなどでも身近にあるものを活用し上手に片づけを行う若者が増えています。しかしそういう情報を見ることができない世代の皆様に講座を通じて「目からウロコ」の片付け術・収納術を学んでいただきます。</p>	6月・1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ぶらりHONMOKU ～ジモトで繋がる スタンプラリー～	<p>【地域つながるプロジェクト】 すっかり定着してきた人気の共済事業。本牧エリアには公共施設だけでなく、様々な資料館や建造物、歴史ある名所がたくさんあります。それらを少しでもたくさんの皆様に知っていただきたいと、本牧にある施設や資料館が共同で行う事業です。 地元を学んだり、発見したりして、さらに地元へ愛着を持っていただき、本牧のまちを歩いて回ることを通して、運動不足解消・健康づくりの一助となる事を目的としています。</p>	4月・1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
おもちゃの病院	<p>【こどもの健全育成事業・異世代交流事業】 中区おもちゃのドクターネットワークと共催で毎年8月に1回おこないます。子どもの目の前で分解修理を行う姿を子どもたちはジーンとみえています。直ったときの喜んだ表情をみるにつけ、ことばで話すより実体験で物を大切にすることを育てることのできる事業です。</p>	8月・1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
看板が読めるようになる”韓国語講座”	<p>【町の先生育成事業】 まだまだ、衰えない「韓流ブーム」、韓国映画を見て楽しむ主婦や高齢者も多くいらっしゃいます。韓国語をしゃべれるようになるにはかなり時間がかかりますが文字は比較的簡単に覚えることができます。そこで今回は日本でいう「あいうえお」と同じハングルを覚え、韓国語で書かれた看板の文字が読めるようになる事を目指して全5回の講座を行います。</p>	7月・5回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
昔の遊び&縁日	<p>【地域交流事業・異世代交流事業】 毎年大盛況の町ぐるみの祭りです。第4地区南部と共催で行うことにより、人員不足・資金不足を解消でき、より内容の充実した祭りへと発展させることができます。 おじいちゃん、おばあちゃんが竹馬やお手玉の作り方・遊び方を教えてくれるだけでなく、「昔ステージ」「昔の味コーナー」など様々なブースで親子で一日中遊びながら懐かしい時代の味や遊び雰囲気を感じていただけます。また夕方からは子供の遊び場で縁日を開催、夏祭りにふさわしい屋台が並び好評です。昨年度4年ぶりに復活しましたが大好評でした。</p>	9月・1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
夏休み子ども工作教室 葉っぱアート	<p>【こどもの健全育成事業・町の先生育成事業】 毎年恒例の夏休み宿題応援企画、今年度は新しく生まれ変わった子供の遊び場に出て、色んな葉っぱを採取して葉っぱアートにチャレンジします。</p>	8月・1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
大人のお稽古シリーズ 写経に チャレンジ!	【文化教養事業・生きがづくり事業】 コロナ禍でのおうち時間の増加により、ストレスをため込んだり、不安になったり、心の不安定さが問題になっています。 そこで、心の平静を保つ訓練になったり、心を落ち着かせる効果があると言われる写経によって、ストレスを軽減できればと思い企画しました。	10月・1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
中本牧ハロウィン～ 合言葉でお菓子を ゲット!	【地域交流事業・障害者福祉支援事業】 地域作業所にお菓子の詰め合わせを依頼します。毎年、地域の幼稚園児から小学生が楽しみにしています。幼児から小学生までのこども100人にハロウィンの合言葉を言ってもらい、お菓子をわたします。仮装してもしなくても自由です。館内はハロウィンの雰囲気づくりのためにハロウィンらしい飾りつけを施します。	10月・1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
第13回本牧ハロウィン スタンプラリー	【サークル支援事業地域交流事業・商店街活性化事業】 本牧の特長をいかし地域の活性化と交流をより図る事業。第4南元気づくり推進協議会と共催でおこなう。中本牧コミュニティハウスに仮装をして集合し、そこから歩いて20分ほどの上台集会所までパレードします。上台集会所で仮装のコンテスト発表や賞品の受け渡しをおこない、お宝マップを見ながらお菓子を配るお店を各自まわります。参加店は30ほどになっています。コロナ以降形を変え、スタンプラリーに変更して行いましたが、大盛況だったので今年度もこの形を継承します。	10月・1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
なか区ブックフェスタ 絵本バザール	【横浜市民の読書活動の推進事業・リサイクル推進事業】 横浜市の読書推進条例に基づき始まった「なか区ブックフェスタ」の為の事業。 市民の皆様に絵本を寄贈していただき、中本牧コミハに集め、それを欲しい人に差し上げる事業です。毎回予想以上の反響で、継続していきたい取り組みの一つでもあります。リサイクル推進事業にもなっています。去年はコロナで形を変えての開催となりましたが、楽しみにしている地域の方のためにも今年度はどうか開催したいと思っています。	11月・1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
第20回中本牧 なかよし文化祭	【地域交流・地域活性化・サークル支援事業】 利用サークルの活動発表と交流の場です。舞台発表と展示発表・ワークショップをおこないます。地域の本牧2丁目北部町内会と本牧4南元気な街運営委員会と共催でおこないます。地域作業所の物品販売、絵手紙や手縫いの体験教室、骨密度測定等健康測定他イベントが盛りだくさんで、たくさんの来場者で賑わいます。また、「上台集会所」と合同で行い、人手不足の解消に成功!また合同開催によって、双方のサークル活動の交流や紹介などもでき、意味のある事業となっています。昨年度、コロナ以降4年ぶりの開催でしたがコロナ前と変わらず大好評でした。	11月・1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
大人のお稽古シリーズ 素敵なお正月飾り作り	<p>【文化教養事業・生きがづくり事業・町の先生育成事業】 今年のお正月は「無病息災」を願い手作りのお正月飾りを作しましょう。 段ボールや色紙などを使い安価で素敵に作れる羽子板飾りを作ります。</p>	12月・1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
中本牧の クリスマス会！！	<p>【子育て支援事業・サークル支援事業】 今年度から「中区風を起こせプロジェクト」で立ち上がった「本牧影絵座」の皆さんに影絵を披露していただきます、そうすることで、「本牧影絵座」も目標をもって活動を行うことが出来ます。地域の子供たちは館長サンタクロースと写真を撮ったり、お話できたりすることを毎回楽しみにしています。また、地域作業所にお菓子の詰め合わせを依頼します。</p>	12月・1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
オトナのお稽古シリーズ ゆずジャムを作ろう！	<p>【地域活性化事業・地域交流事業】 第4地区南部との共催事業、本牧2丁目北部町内会館をお借りしてゆずジャムを作ります。講師は北部町内会長、少しでも経費を抑えるため庭にできたゆずを譲ってもらい開催します。 毎年予想を上回る申し込みがある人気講座です。</p>	12月・1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
オトナのお稽古シリーズ ビーズワッペンを作ろう！	<p>【文化教養事業・生きがづくり事業・町の先生育成事業】 昨年度企画して実現しなかったため、今年度新たに企画します。アンケートを取り、要望が多かった「ビーズワッペンづくり」街の先生を講師に招いて行います。</p>	2月・1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
オトナのお稽古シリーズ ワンちゃんの服を作ってみよう！	<p>【文化教養事業・生きがづくり事業・町の先生育成事業】 コロナ禍でのおうち時間の増加により、手仕事の時間を作りたいと考えている人が多くあります。そんな中、アンケートを取り、要望が多かった「ペットの洋服づくり」街の先生を講師に招いて行います。</p>	3月・3回

令和6年度 「中本牧コミュニティハウス」 収支予算書兼決算書
(R6. 4. 1~R7. 3. 31)

収入の部

(税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	27,410,000	0	27,410,000		27,410,000	横浜市より
利用料金収入	0	0	0		0	
自主事業（指定管理料充当の自主事業）収入	1,050,000	0	1,050,000		1,050,000	
自主事業収入	0	0	0		0	
雑入	193,000	0	193,000	0	193,000	
印刷代	63,000	0	63,000		63,000	
自動販売機手数料	130,000	0	130,000		130,000	
駐車場利用料収入	0	0	0		0	
その他（広告ラック収入・預金利息）	0	0	0		0	
収入合計	28,653,000	0	28,653,000	0	28,653,000	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	19,569,000	0	19,569,000	0	19,569,000	
給与・賃金	16,746,000	0	16,746,000		16,746,000	館長・主任2名及び時給職員8名
社会保険料	1,803,000	0	1,803,000		1,803,000	
通勤手当	912,000	0	912,000		912,000	常勤職員・時給職員
健康診断費	90,000	0	90,000		90,000	常勤職員・時給職員
勤労者福祉共済掛金	18,000	0	18,000		18,000	
退職給付引当金繰入額	0	0	0		0	
事務費	737,000	0	737,000	0	737,000	
旅費	12,000	0	12,000		12,000	出張旅費
消耗品費	177,000	0	177,000		177,000	事務消耗品費
会議贈い費	3,000	0	3,000		3,000	
印刷製本費	0	0	0		0	
通信費	110,000	0	110,000		110,000	電話代・郵送料等
使用料及び賃借料	180,000	0	180,000	0	180,000	
横浜市への支払分	48,000	0	48,000		48,000	目的外使用料等
その他	132,000	0	132,000		132,000	リース経費等
備品購入費	0	0	0		0	
図書購入費	30,000	0	30,000		30,000	
施設賠償責任保険	50,000	0	50,000		50,000	
職員等研修費	0	0	0		0	
振込手数料	3,000	0	3,000		3,000	
リース料	108,000	0	108,000		108,000	
手数料	58,000	0	58,000		58,000	
地域協力費	6,000	0	6,000		6,000	地域イベントの協力費等
事業費	1,550,000	0	1,550,000	0	1,550,000	
自主事業（指定管理料充当の自主事業）費	1,550,000	0	1,550,000		1,550,000	
自主事業費	0	0	0		0	イベントの実施
管理費	4,497,000	0	4,497,000	0	4,497,000	
光熱水費	2,988,000	0	2,988,000	0	2,988,000	
電気料金	1,970,000	0	1,970,000		1,970,000	
ガス料金	818,000	0	818,000		818,000	
水道料金	200,000	0	200,000		200,000	
清掃費	472,000	0	472,000		472,000	日常・定期清掃費
修繕費	30,000	0	30,000		30,000	
機械警備費	172,000	0	172,000		172,000	
設備保全費	835,000	0	835,000	0	835,000	
空調衛生設備保守	179,000	0	179,000		179,000	
消防設備保守	29,000	0	29,000		29,000	
電気設備保守	315,000	0	315,000		315,000	
害虫駆除清掃保守	31,000	0	31,000		31,000	
駐車場設備保全費	0	0	0		0	
その他保全費	281,000	0	281,000		281,000	ピアノ、音響、コピー機保守費
共益費	0	0	0		0	
公租公課	1,600,000	0	1,600,000	0	1,600,000	
事業所税	0	0	0		0	
消費税	1,600,000	0	1,600,000		1,600,000	
印紙税	0	0	0		0	
その他（ ）	0	0	0		0	
事務経費（計算根拠を説明欄に記載）	700,000	0	700,000	0	700,000	
本部分	700,000	0	700,000		700,000	労務・経理等の本部事務経費
当施設設分	0	0	0		0	
二一ス対応費	0	0	0	0	0	
支出合計	28,653,000	0	28,653,000	0	28,653,000	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費収入				0		
自主事業費支出				0		
自主事業収支				0		
管理許可・目的外使用許可収入	130,000	0	130,000	0	130,000	
管理許可・目的外使用許可支出	48,000	0	48,000	0	48,000	
管理許可・目的外使用許可収支	82,000	0	82,000	0	82,000	

令和6年度横浜市中本牧コミュニティハウス自己評価表

目標設定の視点	計画内容及び運営目標	計画内容及び運営目標に対する実績	今後の取組(改善計画)	自己評価
利用者サービス	<ul style="list-style-type: none"> ○事業計画書 ・地域特性、地域ニーズ 高齢者の健康づくり、趣味を通じての絆づくり 			
	<ul style="list-style-type: none"> ○公の施設としての管理 コミックコーナーを設置し、図書利用の増加を図る 			
	<ul style="list-style-type: none"> ○利用者ニーズの把握と運営への反映 			
	<ul style="list-style-type: none"> ○利用者サービス向上の取組 			
	<ul style="list-style-type: none"> 年1回の利用者会議の開催、ご意見箱をとおしてニーズ把握 			
業務運営	<ul style="list-style-type: none"> ○事業計画書 ・管理運営に必要な組織、人員体制 午前・午後・夜間・作業スタッフ 			
	<ul style="list-style-type: none"> ・緊急時の体制と対応計画 年1回の防災消防訓練の実施 AEDの設置 			
	<ul style="list-style-type: none"> ○設置理念を実現する運営内容・・・地域住民参加型事業の展開 			
	<ul style="list-style-type: none"> ○利用促進策・・・自主事業等ホットな情報をタイムリーに紹介(ホームページ、区報、タウン情報誌) 			
	<ul style="list-style-type: none"> ○本市重要施策に対する取組・・・「あらゆる人が力を発揮できるまちづくり」実現のため、世代間、新旧住民間の交流の促進を図る。 			
<ul style="list-style-type: none"> ○自主事業計画・・・33事業の実施 				
<ul style="list-style-type: none"> ○施設の維持管理計画 当館を、気持ちよく・安全にご利用いただくために、法定点検を基本とする施設維持管理計画を実施します。 				

	・年間利用者数令和5年度比3%増			
職員育成	○事業計画書 ・管理運営に必要な組織、人員体制 新規スタッフの教育 ・個人情報保護等の体制と研修計画 個人情報保護方針の館内表示、年1回個人情報保護研修受講			
財務	○事業計画書 ・施設の維持管理計画（における効率化の工夫） 照明空調の節電対応 ○収入計画の考え方・・住民ニーズの把握とサービス向上 ・増収策・・自販機の高齢者向け少量商品導入、季節ごとの冷 温入れ替え ・支出計画・・・管理費の節減、人材の効率的活用			
利用者等の意見	○利用者等の意見の把握方法 年1回の利用者会議の開催、ご意見箱から利用者様の要望を把握			

《自己評価》

A：計画、目標を上回って実施

B：計画、目標を保持して実施

C：計画、目標を下回って実施

※「利用者等の意見」は、計画内容及び運営目標欄に利用者等から寄せられた意見・要望を、計画内容及び運営目標に対する実績・今後の取組（改善計画）欄に意見等に対する対応を記載